

車載冷凍冷蔵庫

RLC-CF40 取扱説明書

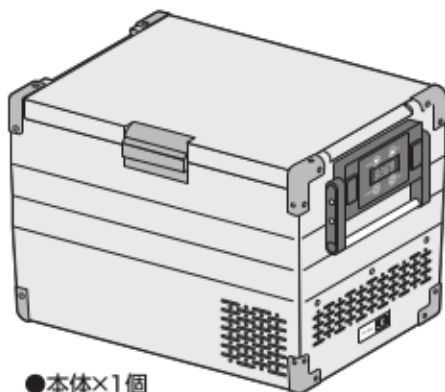
このたびは、RELICIA 車載冷凍冷蔵庫をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。事前にこの取扱説明書をよくお読みになり、使用方法をご理解した上でご使用ください。また、「安全上のご注意」の内容を必ずお守りください。

本製品は一般的な家庭用冷蔵庫とは異なります。

あらかじめ冷えたり凍っているものを一時的に収納する用途でご使用ください。

同梱品

本製品には本体のほか、下記付属品が同梱されています。不足していたり、はじめから破損している場合は販売店またはサポートセンターまでご連絡ください。



●本体×1個



●DC電源コード×1個
※自動車内電源用



●ACアダプタ ×1個
●AC電源コード×1個



輸送時や箱から取り出す際は水平を保ち、傾けたり立てたりしないようご注意ください。

本取扱説明書の巻末に製品保証書が添付されていますので、必要事項をご記入の上、大切に保管してください。

※イラストはイメージです。実際の外観と異なる場合があります。

※本製品のデザイン、仕様は予告無く変更される場合があります。あらかじめご了承ください。

目次

安全上のご注意	2	お手入れ	10
製品仕様	4	こんなときは	11
使い方	5	アフターサービス・製品保証書	巻末

1. 安全上のご注意

この項目では、人への危害や財産の損害を防ぐための注意事項を説明しています。本取扱説明書で使用する各マークには下記の意味があります。



警告

この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う危険があります。



注意

この表示を無視して誤った取扱いをすると、人的および物的損害が発生する危険があります。

■絵表示と絵表示の意味



してはいけない内容です。



実行しなければならない内容です。

警告

電源に関するご注意



- 本製品は定められた電源(家庭用AC100V、または自動車電源DC12V/24V)で使用してください。
- 付属の DC 電源コード、または AC アダプタ、AC 電源コードを使用してください。市販のコード、AC アダプタを使用した場合、保証対象外となります。

[DC電源コードを使用する場合]

- 水や汚れが電源コードや端子部分、シガーソケット内部についていると異常な発熱や故障、動作不良の原因となります。乾いた布で拭き取ってからご使用ください。また、端子部には素手で触れないようご注意ください。



- コードの延長や加工は行わないでください。
- 濡れた手で電源接続や本体の操作をしないでください。感電の原因になります。

収納物に関するご注意



下記の内容は収納しないでください。

- 動物やその他生物
- 揮発性の高いものや引火しやすいもの(薬品・スプレー缶など)
※電気接点の火花により爆発の危険があります。
- 厳密な温度管理が必要なもの(医薬品・試料など)
※その他、収納物に関しては4ページの注意事項もよくお読みください。

使用に関するご注意



- 火気や可燃性ガスが発生する場所の近くでは本製品を使用しないでください。
- ピンや針金など、金属や異物を本製品に刺したり入れないでください。感電や爆発、故障の危険があります。
- 異臭や異常な発熱、発煙・発火などがあった場合はただちに使用を中止してください。感電や爆発、故障の危険があります。
- 本製品を分解・改造しないでください。故障の際はご自分で修理をせずに、販売店またはサポートセンターまでご連絡ください。
- 本製品本体や付属品に破損や変形がある場合は使用を中止し、売店またはサポートセンターまでご連絡ください。

⚠ 注意

設置・運搬についてのご注意





- トランクルームに設置する場合、通気が十分であることを確認してください。通気が十分でない空間で使用すると高温により故障・発火の原因になります。
- 本体を設置する際、周囲に空間を確保してください。
- 運搬中、衝撃により本体が大きく傾いたり、本体に強い衝撃が加わらないよう、ご注意ください。
- 設置の際は転倒防止の処置をしてください。転倒や落下により故障・庫内収納物の破損、ケガの原因となります。

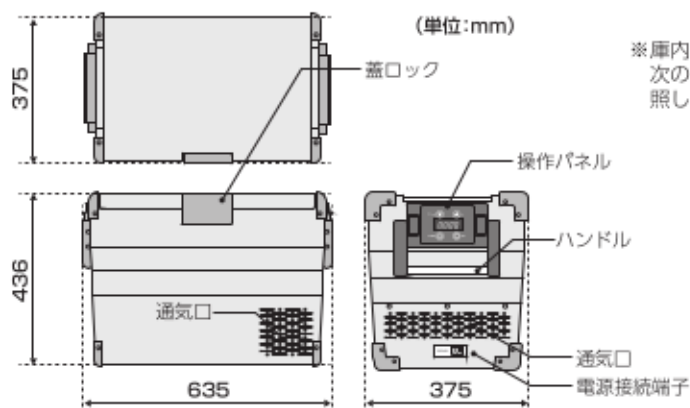


- 輸送時は本体を傾けないでください。輸送後は冷媒を安定させるため、本体を設置した後、運転開始まで10分程度放置してください。
- 本体を傾けたり立てたりしないでください。冷凍油が配管に流れ出し、そのまま運転するとコンプレッサーの故障の原因となります。やむを得ず傾けたり立ててしまった場合は水平に設置し、半日以上放置してください。
- 転倒や落下の危険があるため、車内座席シートの上には設置しないでください。
- 本体のフタの上にものを置かないでください。
- 雨天時の屋外や水たまりなど、水に濡れる可能性のある場所に設置しないでください。感電や火災の原因となります。

使用・保管についてのご注意

- 
 - 長時間ご使用にならない場合は、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。自動車で使用している場合、エンジン停止時は必ず、シガープラグをシガーソケットから抜いてください。バッテリーがあがり、エンジンが再始動できなくなる場合があります。
- 
 - 濡れた手で庫内や庫内に収納されたものに触れないでください。凍傷やケガの原因になります。
 - 庫内についている霜をナイフやドライバーなどで無理にはがさないでください。ケガや故障の原因となります。庫内内壁に穴があくと冷媒ガスが漏れる場合があります。その場合は使用を中止してください。
 - 大型の冷蔵室内などで本製品を保管・使用しないでください。結露により故障の原因となります。
 - 直射日光にあたる場所や窓を締め切った自動車内など、高温になる場所で本製品を放置・使用しないでください。熱により変形、故障の原因となります。

2. 製品仕様



電 源	AC100V 50/60Hz / DC12V/24V
定格消費電力	55W
温度設定範囲	-20℃～+10℃
庫 内 容 量	40L ※大(約32L) 小(冷蔵専用・約8L)
本 体 重 量	約13.5Kg
電源ケーブル長さ	AC電源コード:約1.4m、ACアダプターコード:約0.46m、(ACアダプター+AC電源コード接続:約2m) DC電源コード:約3.4m
冷 却 方 式	コンプレッサー式
断 熱 材	ウレタン(シクロペンタン発泡)

3. 使い方

庫内収納について

※収納物はあらかじめ他の冷蔵庫で冷やしたり、凍らせてから収納してください。
常温のものを本製品で冷却すると時間がかかったり、庫内温度が上昇し他の収納物が溶けたり、傷む原因となります。6ページの「庫内に食品や飲料を収納する際のご注意」の内容をよくお読みください。

大 冷凍・冷蔵兼用

冷凍に使用する場合は設定温度を-10℃以下にしてください。

小 冷蔵用

設定温度より、10℃以上高めの温度になります。凍らせたくないものや、冷たくしすぎたくないものを収納してください。

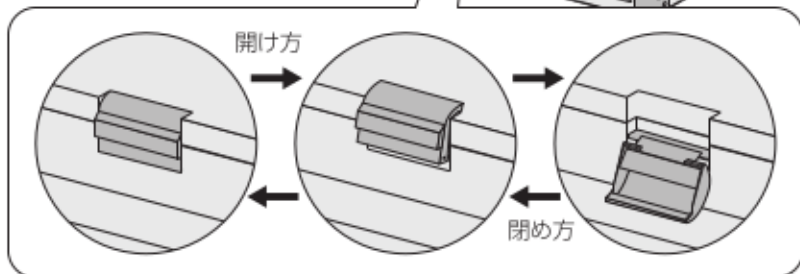
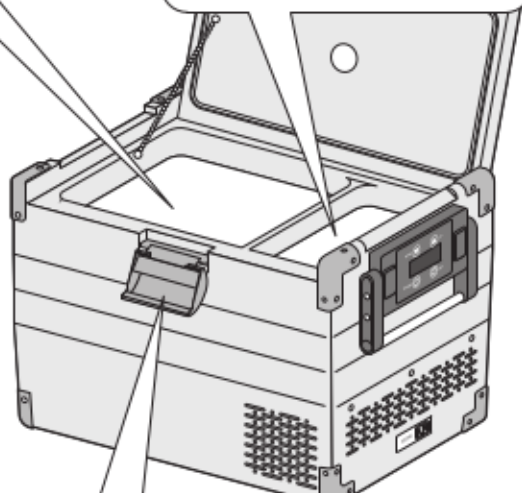
【蓋ロックの開け方／閉め方】

下の図を参考に、ロックを解除してから蓋を開けます。

蓋を閉める際は、必ずロックをかけてください。

※蓋の開け閉めは短時間で行い、頻度も少なめにしてください。庫内温度が上昇し、収納物が溶けたり、傷む原因となります。

※ロック時にパチンと閉まる音や感覚がなくとも、蓋はきちんと閉まっております。不具合ではなく、この蓋ロックの仕様です。



庫内に食品や飲料を収納する際のご注意

●冷凍庫として使用する場合

※大（冷凍・冷蔵兼用）を必ず使用

（温度設定目安 $-12^{\circ}\text{C} \sim -20^{\circ}\text{C}$ ）

- 庫内をあらかじめ -10°C 以下に冷やしてから食品類を庫内に収納してください。庫内が冷凍に適した温度になるまでの時間は外気温によりますが、1～2時間以上かかることがあります。
- 庫内に物を詰め込むと冷気の循環が悪くなり冷凍保存ができない場合があります。
- アイスクリームの種類によっては溶け出す恐れがあります
- ガラス瓶に入った液体や缶入り飲料・炭酸飲料を冷凍させないでください。膨張により容器が破裂したり、開栓時に爆発の危険があります。
- 冷凍用の食品と通常の食品を一緒に収納しないでください。
- 水気の多いもの（肉など）はそのまま収納せず、容器や袋に入れて保存してください。
- 果物・野菜などは 0°C 以下の設定温度では収納しないでください。
- あらかじめ冷やした保冷剤を用いると庫内の温度を早く下げることができます。
- ドライアイスは本体を破損させる危険があるため庫内に入れないでください。
- 運転を停止した場合、本製品は冷凍のための温度を維持できません。運転停止前に庫内の物を移し替えたり、適切に処分してください。

●冷蔵庫として使用する場合

（温度設定目安 $0 \sim 10^{\circ}\text{C}$ ）

- 飲料や食品はあらかじめ冷却してから庫内に収納するか、庫内温度が十分に下がってから収納してください。
- 温かい食品・飲料は常温以下に冷ましてから収納してください。
- 庫内に物を詰め込むと冷気の循環が悪くなり、冷却性能が低下します。
- 野菜や果物、肉類はそのまま収納せず、容器や袋などに入れてから収納してください。
- ガラス瓶入りの飲料を収納する場合、振動により瓶が破損しないようご注意ください。
- 電源をオフにした場合でも数時間は庫内の温度は室温より低く保たれます。飲料の冷蔵保管は可能ですが、肉などの傷みやすい食品の保管には適しませんので運転停止前に庫内の物を移し替えたり、適切に処分してください。
- 右側の小庫室は設定温度より 10°C 程度高めの温度になります。（5ページ参照）

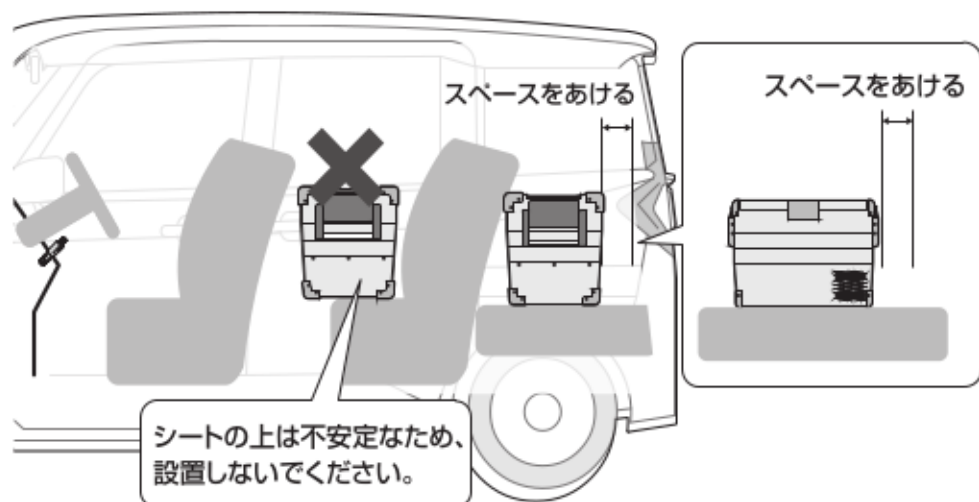
設置について

本製品は水平な場所に設置してください。

通気を確保するため、通気口の周辺にスペースを確保してください。

また、運転中に本体表面に結露が発生する場合があります。濡れても良い場所か、ビニールシートなどの上に設置してください。

風通しがよく、直射日光があたらない、熱源から離れた湿気の少ない場所に設置してください。



設置後は冷媒安定のため、10分程度は通電させず放置してください。

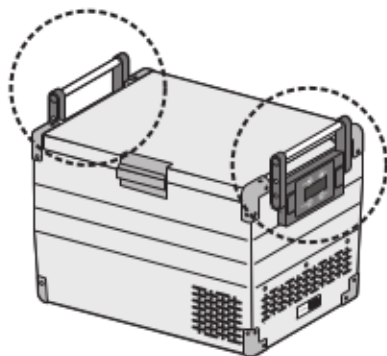
※輸送時に本体を傾けたり横倒しにしてしまった場合は水平に戻して半日程度放置してください。

運搬について

本体を持ち運ぶ際はハンドルを上にあげてしっかりと握り、水平に運んでください。

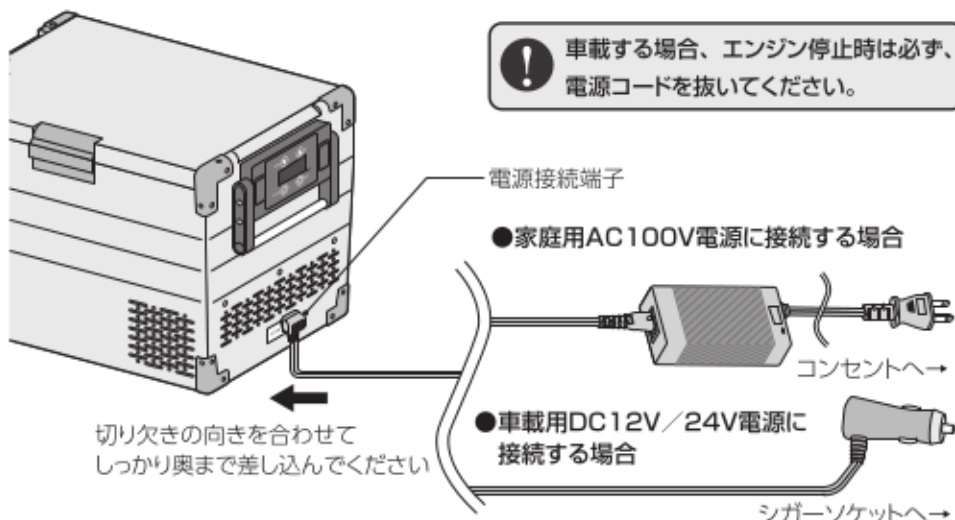
飲食物を収納した場合、かなりの重量になりますので、安全のため必ず**2人以上**で運搬してください。

また、本体左右で重量のバランスが異なりますので運搬時にはご注意ください。



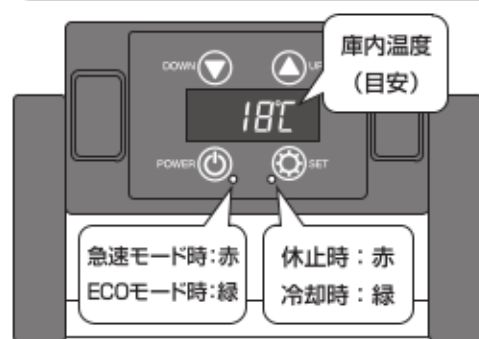
電源の接続

❗ 車載する場合、エンジン停止時は必ず、電源コードを抜いてください。



電源を接続すると操作パネルが点灯し、初期動作が始まりますが、自動的に運転は開始されません。電源ボタンで運転開始操作を行ってください。(次項参照)

運転の開始



運転を開始するには、 ボタンを押します。セルフテストモードの表示の後に初期画面では、庫内の温度が表示されます。

ボタン、 ボタン下のランプが運転時に点灯します。ランプの色の意味は左図のとおりです。

設定温度や庫内温度に関わらず、運転中は一定間隔で冷却と休止を繰り返します。数分間運転が止まっても故障ではありません。

【設定温度の変更】

設定温度を変更するには、現在の庫内温度が表示されている状態で、 ボタンを押します。

設定温度の範囲は -20°C ～ $+10^{\circ}\text{C}$ です。





赤 急速冷却(HH)
モード時



緑 ECOモード時

【運転モードの変更】

運転モードを急速冷却(HH)モード/ECOモードで切り替えることができます。ECOモードでは、庫内が冷却されるまで時間が少しかかりますが、消費電力を抑えることができます。

使用開始時はHHモード、十分に冷凍されたらECOモードに切り替える使い方をおすすめします。

設定を変更するには下記の手順で行います。

- ① ボタンを**1回押す**と現在の運転モードが表示されます。
- ② ボタンでモードを切り替えます。
- ③ 設定後、数秒放置すると現在の庫内温度が表示されます。これで設定は完了です。



保護レベル

HI

NE

Lo

【バッテリー保護レベルの設定について】(車載する場合)

基本的に初期設定保護レベル(HI)から変更しないでください。HIでの使用をおすすめします。

本製品には車などのバッテリーを保護するため、一定値まで電圧が下がると動作を停止する機能が付いています。エラーコード「F1」が表示され、運転が停止します。

※「F1」が頻繁に表示される場合は車のバッテリーの点検・交換をおすすめします。

設定を変更するには下記の手順で行います。

- ① ボタンを**2回押す**と現在のバッテリー保護レベルが表示されます。
- ② ボタンでモードを切り替えます。
- ③ 設定後、数秒放置すると現在の庫内温度が表示されます。これで設定は完了です。

運転の停止

運転を終了するには ボタンを**3秒以上長押し**します。

車内で使用している場合は、DC電源コードも抜いてください。

4. お手入れ

長時間使用すると庫内に霜がつくことがあります。(霜がついても故障ではありません。)

霜がついたままでは冷却性能が低下しますので、霜取りを行ってください。

- ①霜取りを行う際は庫内の食品を取り出し、本体の電源を OFF にして電源コードを外します。
- ②そのまま自然に霜が解けるのを待ちます。ヘラなど先端が鋭利なものは庫内の壁を破損する危険があるため使用しないでください。
- ③自然に剥がれ落ちた氷などは取り除き、庫内にたまった水は乾いたタオルなどで拭き取ります。
- ④よく乾燥させてから再度運転を開始します。

※長時間使用しない場合は、電源コードを外し、霜取りを行いよく乾燥させてから保管してください。庫内が乾かないまま保管すると雑菌繁殖により臭いの原因となります。

※汚れがひどいときはうすめた食器洗い用の中性洗剤を布に含ませて拭き取ってください。その後水抜きしてください。本体外装の汚れも同じように拭き取ってください。ただし、電源接続端子や通気口から水分が内部に入らないようご注意ください。

※清掃の際、本体に水をかけないでください。また、熱湯・磨き粉・漂白剤・溶剤などを使用しないでください。故障の原因となります。


結露について

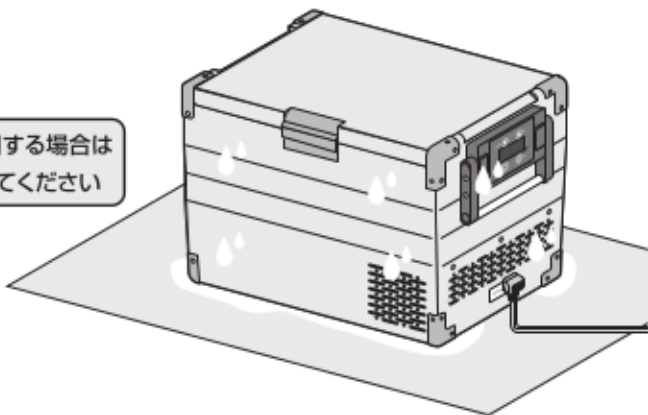
外気温と庫内温度の差や外気の湿度等によって、製品の表面に結露が出る場合があります。

(結露は故障ではありません。)

室内や車内で使用される場合は、防水シートなどを敷いてください。

表面についた結露や水滴は適宜拭き取ってください。

 室内・車内で使用する場合は
防水シートを敷いてください



5. 故障かな？と思ったら

●電源が入らない	電源が接続されているか、コード類の接続をご確認ください。 12Vまたは24V以外の電圧では正常に運転できません。また、電圧が不安定な場合は正常に運転できません。シガーソケット内に汚れがないかご確認ください。
●冷えない／凍らない	設定温度を確認してください。 外気温や収納物の温度によっては、庫内温度が0℃以下になるまで1時間以上かかることがあります。 蓋がしっかり閉まっているか確認してください。また、収納物の出し入れの際は蓋の開閉を最小限に抑えていただくと、庫内温度が安定します。
●バッテリーがあがる	バッテリー保護レベルの設定を確認してください。またエンジン停止後は必ず、シガーソケットからDC電源コードを外してください。
●動作音がうるさい	コンプレッサー式のためある程度の動作音はしますが、異常に音がうるさい場合はサポートセンターにお問い合わせください。
●エラーコードが出る	[F1]のエラーコードが出る場合は車のバッテリーの点検、交換をおすすめいたします。 その他のエラーコードが出る場合、電源コードを外し、30分程度放置してから再度運転を再開してください。エラーコードが再び表示される場合はサポートセンターにお問い合わせください。
●本体表面が熱くなる	通気口が塞がれていないか確認してください。室温が異常に高温になっている場合は換気やエアコンなどで室温を調整してください。

上記の対策で解決しない場合は販売元サポートセンターへ連絡してください。



株式会社TOHOホームページ
<https://toho-corporation.com/>

本製品を廃棄するには

本製品は冷媒に R134a を使用しています。不用意にこの冷媒を大気中に放出した場合、法律により罰せられます。廃棄する際はお客様の自治体へお問い合わせのうえ、専門の産業廃棄物処理業者に委託して処理してください。

※廃棄にかかる費用（リサイクル料金、収集運搬費用）はお客様にてご負担ください。

2001年より家電リサイクル法が施行されております。お客様がご使用の本製品を廃棄する場合、収集運搬料金と再商品化などの料金をお支払いいただき、対象品を販売店や市町村に適正に引き渡すことが求められております。

6. アフターサービス

①初期不良について

本体がはじめから破損している場合は、購入日とお買い上げの販売店を証明できる書類をご用意のうえ、14日以内に販売店または下記サポートセンターまでご連絡ください。14日を過ぎての交換依頼には応じられませんのでご了承ください。

②修理を依頼されるとき

※保証期間中は製品に製品保証書を添えてお買い上げ販売店へご持参ください。保証規定の記載内容により、無料修理致します。

※保証期間経過後の修理は、修理すれば使用できる製品については有料で修理を承ります。

※保証期間内外に関わらず、当社に直接お送り頂く際の送料は、お客様負担とさせていただきます。

※この製品保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理等についてご不明な場合は、お買い上げの販売店、または下記サポートセンターにお問い合わせください。

製品保証書

製品名	車載冷凍冷蔵庫 RLC-CF40		
保証期間(お買い上げ日より)	お買い上げ日		
	本体 1年間	年	月 日
お客様	お名前	〒	
	ご住所	〒	
	電話番号()		
取扱販売店名・住所・電話番号			

(保証規定)

このたびは、RELICIA 車載冷凍冷蔵庫をお買い上げ頂きありがとうございます。当社ではアフターサービスを提供することを保証いたします。お客様の権利を保護するため、下記の文章をご覧ください。

①ご購入日から1年以内に正常なご使用で故障が発生した場合、製品と製品保証書をご持参のうえ、お買い上げ販売店またはサポートセンターにお申しつけください。当社無料修理保証規定に基づき無償で本体を修理、または新品と交換いたします。

②本体以外の付属品については、初期不良時の交換のみ無償対応いたします。(購入日より14日以内)

③本製品をネットオークション、ネットフリママーケットまたはそれに類する条件で入手した場合は製品保証の対象外となります。

④本製品を他者から譲り受けた場合、製品保証の対象者は購入者本人となります。当保証規定に基づく修理や初期不良交換の依頼は購入者本人(購入したことを証明し得る者)が行う必要があります。

⑤保証対象は本体のみとなります。車内に収納したもの(食品、飲料等)、設置場所(車、設置室内)についてはいかなる場合でも保証の対象外となります。

⑥保証期間でも次のような場合には有料修理となります。

※使用上の誤り、または改造や不当な修理による故障または損傷。

※お買い上げ後の取付場所の移動、落下、引越、輸送等による故障または損傷。

※火災、地震、水害、落雷、その他天災地変ならびに公害や異常電圧その他の外部要因による故障または損傷。

※業務用としての使用、船舶への搭載など一般家庭用以外に使用された場合の故障または損傷。

※本書の提示がない場合。

※お買い上げ年月日、販売店を証明できる書類のない場合。

⑦本書は日本国内においてのみ有効です。Effective only in Japan.

●お買い上げ年月日、販売店を証明できる書類を必ずご提示ください。

●本書は再発行いたしませんので紛失しないよう大切に保管してください。

販売元 株式会社TOHO

サポートセンター電話番号

03-6803-0191

受付時間/月～金10:00～12:00 13:00～17:00
土、日、祝祭日および当社規定休業日を除く